

カネカ 簡易 DNA 抽出キット version 2

取扱説明書

⚠ 注意

- 本品は研究用です。ヒト、動物への医療、臨床診断に使用しないで下さい。また、食品、化粧品、家庭用品などとしても使用しないで下さい。
- 本品はアルカリ性の試薬を使用しております。本品の使用、廃棄にあたっては、保護具（保護手袋、保護メガネなど）着用や、眼に入った場合や皮膚に付着した場合はよく水洗いするなど、実験室での一般の注意事項を厳守し安全に留意して下さい。
- 誤って眼に入った場合や皮膚に付着した場合は、よく水洗いするなど応急処置を行い、必要があれば医師の手当などを受けて下さい。

特徴・用途

本品は、従来法より簡便な操作で、PCR やリアルタイム PCR などの核酸増幅法に利用可能な鑄型 DNA を、約 10 分にて生体試料から簡易抽出するためのキットです。

内容物		
試薬 A	5ml	1 本
試薬 B	0.7ml	1 本

使用方法

■ プロトコール

[検体前処理]

(植物)

5 ~ 8 mm 四方に切断した葉やホモジナイザーで破碎した種子片^{注1)}を 1.5ml チューブへ加える。

(血液)

抗凝固剤（ヘパリン、EDTA など）を添加した 5 ~ 15 μ l の血液^{注1)}を 1.5ml チューブへ加える。検体量が少ない場合、試薬 A : 試薬 B の比率を変えずに全量を減らし、使用して下さい。

(動物組織 - マウステール)

5 ~ 8 mm に切断したマウステール^{注1)}を 1.5ml チューブに加える。

(糞便)

糞便^{注1)}を 100 μ l の滅菌水に懸濁した後、10 μ l の糞便懸濁液を 1.5ml チューブに加える。

(培養細胞 / 微生物)

細胞懸濁液^{注1)}を、 $10^3 \sim 10^5$ 個程度となるように 1.5ml チューブへ加え、遠心し上清を除去する。

[主操作]

1. 1.5ml チューブに試薬 A を 100 μ l 添加し、ピペティングにてよく混合する。
2. 1.5ml チューブをヒートブロックなどで 98 $^{\circ}$ C、8 分間インキュベートする^{注2)}。
3. 1.5ml チューブを室温まで放冷し、試薬 B を 14 μ l 添加し、ピペティングにてよく攪拌する。
4. 上記 3 で得られた抽出液を PCR にかける前によく攪拌し^{注3)}、PCR 溶液に対して 0.1 ~ 1% の抽出液を入れて PCR にかける。

(例) PCR 溶液量が 50 μ l の場合

抽出液が PCR 溶液に対して 1% の場合 : 抽出液を 10 倍希釈した溶液を 5 μ l 入れる。

抽出液が PCR 溶液に対して 0.1% の場合 : 抽出液を 100 倍希釈した溶液を 5 μ l 入れる。

注 1) 適切な検体量は検体の種類や状態によって異なります。

注 2) インキュベーション時は PCR チューブの内圧が上がり、蓋が開き内容物が飛散する恐れがありますので、キャップロックなどで蓋をロックして下さい。また、PCR チューブが十分冷めてから蓋を開けるようにして下さい。

注 3) 抽出液に多量の沈殿物が含まれる場合は、4 $^{\circ}$ C、5000 rpm にて 5 分間遠心し、上清を鑄型 DNA として用いることを推奨します。

使用上の注意

1. 本品はアルカリ性の試薬を使用しております。本品の使用、廃棄にあたっては、保護具（保護手袋、保護メガネなど）を着用し、実験室での一般の注意事項を厳守したうえで、安全に留意して行って下さい。誤って眼に入った場合や皮膚に付着した場合は、よく水洗いするなど応急処置を行い、必要があれば医師の手当などを受けて下さい。
2. プロトコールにてDNAが抽出されない場合は、以下の操作によって改善されることがあります。
 - ・98℃でのインキュベート時間を延長する。（延長時間は最大で5分間まで）
 - ・検体を細かく切断またはホモジナイザー等を使用して破碎して下さい。
 - ・上記操作でも改善されない場合は夾雑物を含む抽出液の核酸増幅に適した酵素の使用を推奨します。
3. 抽出液をすぐに使用しない場合は、サンプルの状態にもよりますが-20℃にて保存することを推奨します。

保存方法／使用期限

- **保存方法** 直射日光を避け室温で保存して下さい。
- **使用期限** 本品外袋に記載しております。

廃棄方法

本品の取扱いの際は必ず保護具（保護手袋や保護メガネなど）を着用して下さい。

- **残余廃棄物** : 少量であればペーパータオルやウエスに吸収させて焼却処分する。
- **汚染容器及び包装** : 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

保証

- 弊社の責任の範囲は、本品自体に不具合があった場合の代替品への交換のみに限られ、直接・間接を問わずその他一切の損害について弊社はその責に任じません。あらかじめご了承下さい。

お問い合わせ先

カガクで
ネガイを
カナエル会社

株式会社カネカ

Medical Devices Solutions Vehicle 新規技術開発グループ 革新医療チーム
〒676-8688 兵庫県高砂市高砂町宮前 1-8
TEL 079-445-2406 FAX 079-445-2459
お問い合わせ受付時間：平日 9:00～17:00
URL <http://www.kaneka-labtest.com>